

NPO法人石狩国際交流協会



## Campbell River



キャンベルリバーの街並み



会員の皆様へ

新年明けましておめでとうございます。

私たちは、市民参加による様々な国際交流事業を通じて、地域の国際化及び多文化共生社会の伸展を目指し活動しております。これまで歩んでこられたのは、多くの関係者の皆さまの熱意とご尽力の賜であり、改めて、心から深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、今年は継続事業のほか、新規事業が計画されており忙しい年になりそうです。5月には中国・  
 会長 星 正明 彭州市から40名の子どもたちを受け入れ、石狩の子どもたちとスポーツ交流(卓球)や文化の交流事業を予定しております。

また、ロシア・ワニノ市から新市長が就任したこと、姉妹都市提携25周年になることから記念のお祝をしたい、併せてハバロフスクの日本総領事館から日露間協定による「ロシアにおける日本年」のため、8月に石狩から子どもたち10名をワニノ市に招待したいとの情報が寄せられています。

一層の姉妹都市交流に弾みがつきそうです。結びに、当協会がさらに発展していくために、これまで培ってきた経験をもとに益々の拡充をめざすとともに、行政との連携を深めながら石狩市の国際化促進に向け、さらに進歩していきたいと存じます。皆さまのなご一層のご支援、ご協力のほどお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



■お知らせ■ 協会の組織が一部変更となりました。

これまで協会内にキャンベルリバー友好委員会、ワニノ友好委員会、彭州友好委員会の3委員会が設置されておりましたが、協会として広い視野に立った交流を目指すために、これまでの委員会組織を解消し、全員で活動していくことができるよう組織の変更がありました。また、ホームステイ組織については、従来と何ら変わらない形で運営されますが、組織体系として協会の専門部会として位置づけとなり名称は石狩・キャンベルリバー留学生ホームステイ部会となりますのでお知らせいたします。

※詳しくは協会のホームページ⇒<http://www.npoiia.jp/rijimeibo.html>をご覧ください。



投函ボックス



幸せの黄色いレシートキャンペーンとは、毎月十一日、お買い物の際に発行されるレシートを賛同する団体のボックスに投函するキャンペーンのことです。  
集まったレシートの合計金額の1パーセントがギフトカードとして当協会にも贈呈されます。  
(※イオン石狩緑苑台店で登録しております)

幸せの黄色いレシート  
い協会のお願い

## 日本語支援ボランティア 募集中!

市内在住の外国人の方に日常生活に必要な日本語を教えるボランティアをしてみませんか？  
先輩ボランティアの先生がコツを教えますので初心者でも大丈夫です。  
お気軽に当協会までお問合せください。

## 雑貨をお譲りください

ご家庭に眠っている雑貨や土産品はありませんか？石狩国際交流協会にご寄附をお願いしています。  
ぜひ、国際交流事業のために再利用させてください。  
ご持参いただければ幸いです。  
**※随時受付**

## 入会案内・募集情報

NPO法人石狩国際交流協会（I. I. A.）は地域の国際化を目指し、国際理解・国際交流を推進しています。国際交流に関心のある方なら、どなたでも入会できます。また、国際交流活動に協力して下さるボランティアスタッフを募集しています。

あなたもI I Aの仲間になり、スキルを活かしながら活動してみませんか？  
国際交流イベントの企画や運営（姉妹都市交流含む）、外国人への日本語教室の支援、イベントやボランティア情報を掲載した協会の広報誌のお手伝い、通訳・翻訳ボランティア、ホストファミリーとして姉妹都市などからの訪問者受け入れ、その他・・・

会費	個人	2,000円/年
	法人	20,000円/年

詳しい入会案内はこちらから⇒<http://www.npoiia.jp/nyukai8.html>

製作編集  
特定非営利活動法人 石狩国際交流協会事務局  
〒061-3216  
石狩市花川北6条1丁目42 石狩市公民館内  
TEL : (0133) 62-9200  
FAX : (0133) 62-9201  
E-mail : [iia@dream.ocn.ne.jp](mailto:iia@dream.ocn.ne.jp)

**I.I.A.**  
**Ishikari International Association**  
石狩国際交流協会 | 検索

公式サイト <http://www.npoiia.jp/>  
 <http://www.facebook.com/NPOIIA>



**第30回石狩市公民館まつりに参加します**

【開催日程】2018年3月3日（土）10時～16時  
3月4日（日）10時～15時

当協会事務所を二日間一般開設します。雑貨のみの市や中国茶道が堪能できる喫茶コーナー、姉妹都市パネル展など・・・楽しいプログラムを予定しております。ぜひお気軽にお越しください。



**Chocolates Unite the World.**  
～おいしいチョコが笑顔をつなぐ～

毎年大好評のフェアトレード・チョコレートも今年も数量限定で販売中です！新商品の抹茶味が登場、全13種類。厳選された素材を使って、丁寧に作られたフェアトレードチョコレート。寒い季節にしか会えないのは、温度に敏感なココアバターたっぷりだから。チョコレート本来の持つ、まっすぐな美味しさも守ってきました。一枚のチョコレートが世界中の笑顔をつないでいきます。

【価格】378円/枚（税込、50g）

【販売先】石狩市民図書館喫茶コーナー（石狩市花川北7条1丁目26）

石狩国際交流協会事務局（石狩市公民館内）

※在庫がなくなり次第終了させていただきます。お早めにお買い求めください。

## ドキドキ・ワクワクの感動体験

少年少女親善訪問団(ヤングアンバサダー)は、1987(昭和62)年にカナダ・キャンベルリバー市から小中学生の訪問団を受け入れてから、双方各年で継続している姉妹都市交流事業の一つです。31年目となる今年は石狩(15回目)からの派遣で、16名の小中学生と団長を含む4名の引率者が決定しました。

3/26(月)~4/4(水)まで8泊10日間のカナダ訪問で、キャンベルリバー市滞在中の5泊はホームステイとなります。訪問団員は事前学習会4回に参加し、準備を整えて出発します!カナダでは生きた英語に触れ、大自然を満喫してください!



さとうまさあき  
団長:佐藤真彰

(協会理事/マルキン工業株式会社 代表取締役)

私自身も初めての太平洋を越えてのカナダ行きで、団長とは荷が重いですが、16名の子供たちが元気いっぱい楽しんで、将来交換留学生として手を挙げるようシャペロンとともに頑張ります。私も楽しみですよ!



2016年の訪問写真

## 2018-2019 キャンベルリバー高校生交換留学生募集のお知らせ



姉妹都市カナダ・キャンベルリバー(Campbell River)市で「ホームステイ」や「海外の高校生ライフ」にチャレンジしてみませんか?約1年間の留学生活を通して、生きた英語を学びながら、海外に第2の故郷を作る最高のチャンスです!

**留学期間** 2018年8月下旬~2019年7月上旬まで

**派遣人数** 2名

**応募資格** 次の全項目に該当する生徒

- ① 市内居住の生徒
- ② 平成12年4月2日~平成15年4月1日生まれの方で学校長の推薦が得られること
- ③ 心身共に健康で約1年間の留学生活に耐えうる生徒
- ④ 石狩の代表として留学中積極的に活動し、帰国後も継続して国際交流事業の推進に協力できる生徒
- ⑤ 留学中及び帰国後にカナダ人留学生のホームステイ受け入れが可能なこと
- ⑥ 留学決定後、当協会の会員(年会費2,000円)となり、当協会主催または市内の国際交流諸事業に積極的に参加できること

**応募方法** 石狩国際交流協会にて配布する指定の書類を提出

**選考方法** 書類審査・面接等

**締切** 平成30年4月20日(金) **※必着**

【申込・問合せ】NPO法人石狩国際交流協会 ※募集期間中、随時説明会を開催しています(要予約)

### ~平成29年度(2017年度)留学生より~

ほしのるか  
星野瑠歌さん(写真右)

『カナダの人達はとてもフレンドリーなので、たくさん声をかけてくれます。私は英語が得意だったわけでもなくとても不安でしたが、沢山の現地の友達ができました。今は質問をしてくれた事に答えるばかりなので、もっと自分から話しかけていけるよう頑張っています!』

いまだきょうか  
今枝恭葉さん(写真中央)

『生活や学校で戸惑うこともあるとは思いますが、とても楽しく良い経験です。何事も自ら積極的に行動することが何より大切だなと日々実感しています。楽しい留学生活になるのは確かなので、皆さんも是非留学してみましよう!!』



## 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会参加報告

専務理事 <sup>ふじたたかし</sup> 藤田 隆

日中国交正常化45周年を記念して、標記の大会が昨年8月3日から8日、中国の北京市で開催されました。5年毎に開催される大会で、日中友好都市で編成された合同67組、268名の中学生による団体戦の大会で、石狩市からは6名で参加しました。

石狩市と彭州市とはこれまでに、さまざまな交流を行ってきておりますが、とりわけ今回のような青少年スポーツ交流は両市にとって新たな試みであり、将来を担う青少年が共に白球を通して交流を行うという大変有意義な友好交流事業であります。

大会の結果ですが、4ブロックに分かれた第4予選ブロックの中国大連市・北九州市チーム、中国福田区・長野飯山市チームが非常に強く、両チームは決勝トーナメントにおいても、他チームを寄せ付けない強さで、優勝・準優勝致しました。唯一、石狩市チームの見延大和君が

優勝チームのエースを負かし一矢を報いる事が出来ましたが、成績は残念な結果となりました。

また子どもたちは、真のフレンドシップが芽生え、試合中には「加油（ジャヨウ）」！「がんばれ」と両国語で一息懸命に応援のエールを送りました。

お互いが素直な気持ちで応援しあえたのも、姉妹都市という安心感がなせるものであり、今回の経験は子どもたちにとって一生の記憶に残る最高の贈り物であったのではないのでしょうか。

### 【参加者名簿】

団 長	協会専務理事	藤田 隆
責任者	市秘書課長	高井 史朗
監 督	花川北中教諭	菊地 卓也
選 手	花川北中(3年)	渡邊 詩月
選 手	花川北中(1年)	見延 大和
通 訊	協会事務局職員	金 娜



表彰式



開幕式



試合中風景



入場前



レゼプション

## 姉妹都市中国から訪問団が来石

姉妹都市、中国・彭州市から常務副市长 張雄正(チョウ コウセイ)さん、工業開発区管理委員会主任 梁恩金(リョウ オンキン)さん、外事僑務局副局長 王亮(ワウ リョウ)さんら一行3名が、2017年9月25日(月)に石狩市役所を訪れ、市長、議長、副市長、市部長幹部らが待ち受ける中、両市の政府・経済レベルでの友好交流について懇談が交わされました。

また、今回の訪問団の大きな目的は、青少年によるスポーツ交流や文化交流の可能性について意見交換を行い、実施の実現を目指すことであり、市長表敬訪問後、国際交流協会 星正明会長、石狩卓球連盟 家守寛会長、国際交流協会 藤田隆専務理事、秘書課 高井史朗課長同席の中、平成30年5月に彭州市から青少年40名を受け入れ、卓球交流や文化交流の実施が決まりました。

一行は、2泊3日と言う大変短い訪問でしたが、市内の施設視察、石狩青年会議所メンバーとの経済に関する協議など、幅広い分野の方々と精力的にお会いし、彭州市の紹介と、今後の交流の可能性について話し合わせ、9月26日(火)に帰国いたしました。



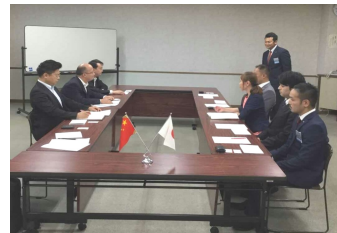
歓迎会



石狩市内視察



表敬訪問



石狩青年会議所と会談



長野商店視察

**いまだきょうが  
今枝恭葉**（ティンバーライン高校留学中）

皆さんこんばんは！

早いもので2017年も終わりましたね。カナダに来てから月日がすぎるのは早く感じます。

まずはクリスマスですね。クリスマスはやっぱりすごかったです。どの家庭でも大きなクリスマスツリーを飾ります。クリスマスツリーの下にたくさんのプレゼント置いていきます。もうなんか本当に映画などでみるクリスマスツリーwithプレゼントという感じです。

クリスマスイブにプレゼントをひとつだけ開封するのが私のホストの家の伝統らしいです。私は可愛らしいパジャマをゲットしました。日本では一つしかもらったことがなかったし、それに私はもう高校3年生なのでプレゼントなんてもらってなかったの、貰えただけでとても嬉しかったです。もらった中で一番面白かったプレゼントは”ポップコーン”でした。

12月27日だったと思います。ビクトリアに行きました。ビクトリアはキャンベルリバーから大体3時間半くらいのところにあるキャンベルリバーより都会な街です。次の日、約1時間かけてビクトリアに行きました。ビクトリアはそうですね、札幌といえいいんでしょうか。なんだかそんなふうに感じました。一度ビクトリアの町並みをインターネットで見せてほしいのですが、本当に美しいです。一番調べて見てほしいのが“The british colum

bia parliament buildings”です。本当に美しい、の一言に尽きる外観です。このような建物が大好きな私はとても興奮しました。

冬休み明けてから、学校では友達と冬休み中何をしたのかを話したりしました。一番仲のいいカナダ人の友達に「冬休み中に初めてビクトリアに行ったんだ！とっても美しいまちだった！」と話をしたら「私、フェリーからあなたのことを見たんだよね！0mg , kyoka!?ってなったんだよ！」と言われて二人で爆笑しました。ちなみに私は全く気づきませんでした。こういうこともあるんですね。

もうすぐ一学期が終わり、二学期に入ろうとしています。そのため、全ての授業で最後の課題が出されています。今はそれを終わらせるために奮闘しています。

今回は長文になってしまいましたね。

では、see you soon!

**ほしのるが  
星野瑠歌**（カリハイ高校留学中）

こんばんは。

約5か月ほど経ちました。もう半分が終わってしまったのかと思うと、本当にあっという間に時間が過ぎていきます。クリスマスはすごくてのしかかったです！バンクーバーに住んでいるお姉ちゃんがお家に帰ってきて家族がより賑やかになりました！24日のクリスマスイブはホストファミリーおじいちゃんの家でパーティーを楽しみました。たくさんの食事を食べて、たくさんお話をしました。

25日のクリスマスは朝早くに起こされてホストファミリーと一緒にプレゼントを開けました。お家にあったプレゼントはツリーを半分以上隠すくらいあって、どのプレゼントが誰宛なのか探したり、ラッピングを開けるだけで1時間以上かかり、それからもらったプレゼントを使ってみたりなどしてクリスマスの午前を楽しみました。私はこんなにたくさんのクリスマスプレゼントを貰ったことがなく開封する段階だけでもワクワクしてニヤニヤが止まりませんでした。私もホストファミリーにプレゼントを渡しました。クリスマスはいつも日常では感じないようなドキドキワクワクがあって本当に楽しかったです。

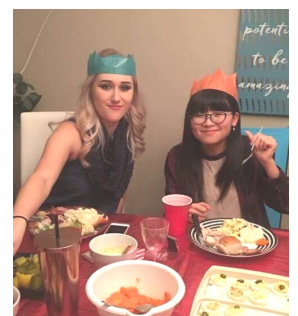
私は約2ヶ月、4年前にもお世話になった家族と過ごし、本当に大好きになりました。おうちはいつも賑やかでいつも優しくしてもらって、いつも笑わせてもらってとて

も家族の人とノリがっていたんだと思います。また再会することができて、2ヶ月という短い間ではありましたが家族になれて本当に良かったと思いました！

3軒目のお家はディランの家です。まだ引っ越してから10日ほどしか経っていませんが、いろいろなところに行きました。

1月8日から学校が始まって、正直また早起きして学校行くのが、ちょっとめんどくさいなあと感じていましたが、休みの間にあったことなどクラスメートと共有したり、体育は私の好きなスポーツの日で、たくさん動いて声出していたら新しい現地の友達もできてすごく楽しくて、やっぱり学校楽しいなって思いました。

これからもたくさん楽しみ、いろいろなことを経験、体験していけたらいいなと思います！



## 留學生生徒の近況



**ジュリー・マツザリ**（石狩南高校留学中）

日本に来てから、やく6ヶ月間たちました。何回も旅行には来た事がありますが、留学生で来るのは初めてです。

来てからは、いろいろのけいけんはありましたが、私にたいして、いちばん大事なけいけんはホームステイファミリーとすごす事と日本語レッスンです。

留学生としての一つのけいけんは、ホストファミリーの家でくらす事です。さいしょは知らない人の家で生活するのはいろいろな不安はありましたが、だんだんなれてきたので、ホストファミリーが変わる時は楽しみにしています。どういう家族なのかとか、どんな物が好きなのかにいつもきょうみがあります。引っ越しするのはいつもさみしいですが、次の家はどんな風に違うのかは、楽しみです。

石狩に来てから、日本語レッスンをうけています。週に一回しかレッスンは無いんですが、毎日あっても、良いと思います。日本語を話すのは分かりますが、書くの

※原文のまま掲載

と読むのはながてなので、レッスンがある事に本当にかんしゃしています。1週間の中で一番楽しみにしています。

留学生生活は忙しいけれど、カナダでは出来ない事が出来るので、良いけいけんになっています。



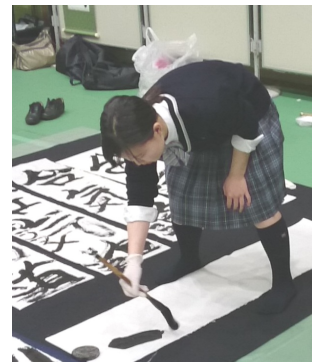
国際現代書道展にて作品入選



石狩八幡神社例大祭



クリスマスパーティー



**ディラン・ウィット**（石狩翔陽高校留学中）

日本は凄い。日本を経験することは特別で、この国の歴史と文化は素晴らしいです。石狩の人に感謝しています。

この町わわたしをかんげいした。私は石狩が好きで、北海道は綺麗な。日本の生活はたのしいです。私は学校も楽しんでます。私には多くの友人がいます。私は彼らと一緒に過ごす時間を楽する。学校の先生は助けていいです。理解は難しいですが、毎日改善しています。私のクラスも面白いです。日本の学校はカナダの学校とはとても違います。日本の学校ははるかに厳しいですが、カリキュラムははるかに優れています。日本の学校にも入学試験があります。カナダの学校がありません。

日本の学校の組織も異なっている。日本にも多くの私立学校があります。日本にも多くの私立学校があります。主題は非常に異なっています。だから、調整に時間がかかる。忍耐は非常に重要です。文化に合わせるには時間がかかります。

日本に来る人は誰でもこのことを知っているはずですが。

※原文のまま掲載

しかし、日本は特別な経験です。それは私の最も重要な記憶の一つです。IIAとボランティアに感謝しています。この機会がなければこの機会は不可能だろう。ありがとうございます。



国際現代書道展にて作品入選



クリスマスパーティー



石狩八幡神社例大祭



世界からの笑顔がいっぱい ～第15回ワールドフェスティバル～

2017年10月22日(日)、第15回目となる『ワールドフェスティバル2017in石狩』を無事に終わることが出来ました。来場者約330名(お子さまを含む)、外国人参加者約120名(26ヶ国)、ボランティアスタッフ並びにステージ出演者約100名、合計約550名の方々に参加をいただきました。ご参加していただいた皆様、誠にありがとうございました。



実行委員会委員長：竹内 健太  
(協会理事/竹内建具家具製作所 専務取締役)

今年は、実行委員会で昨年の反省を活かした様々な意見をいただき、細かな改善策を積み上げていくことで、より一層入念な準備をして本番を迎えることが出来ました。その甲斐あって、

開催当日も慌てることなく、来場していただいたお客様はもちろん、出展者やボランティアスタッフをはじめとする関係者の皆様、そして主催者である私達も非常に楽しい一時を過ごすことが出来ました。一つの祭典のために異国の人たちが集い、持てる力を存分に発揮し、渾然(こんぜん)一体となって協力する姿はとても感動的なものでした。

この感動をより多くの人たちに伝え、異文化と国際交流にさらなるご興味を持っていただくために、ますます賑やかなワールドフェスティバルを開催していきますので、来年も奮ってご来場願います。皆様と再会できることを楽しみにしております！この度、初めてワールドフェスティバルの実行委員長を務めさせて頂き、私自身も貴重な経験をさせて頂きました。本当にありがとうございました。



オープニング



中国・獅子舞



カナダブース



アフリカドラム



さけ太郎とさけ子



ロシアバンド演奏

食文化体験講座

協会職員 <sup>きんな</sup> 金娜

昨年12月6日、7日、8日の3日間計3回、石狩市立緑苑台小学校の6年生を対象に水餃子体験講座を行いました。

日本でも親しみのある食べ物…餃子ですが、中国は水餃子が定番です。始めに餃子の種類や由来を説明し小麦粉から皮の作り方を実演しました。生徒たちは初めての餃子作りに興味津々です。グループごとに手分けして、皮を作る係り、餃子を包む係り、そして茹で係りに分け、最後に出来た餃子を皆で一緒にいただきました。

講座終了後、生徒たちから感想文が届きました。私にとっても貴重な体験でした。食を通じて私の母国…中国という国を少しでも興味をもってもらえたらいいなと思いました。

